

2026年2月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年10月15日

上場会社名 ユナイテッド&コレクティブ株式会社 上場取引所 東
コード番号 3557 URL <http://www.united-collective.co.jp/>
代表者（役職名） 代表取締役（氏名） 坂井 英也
問合せ先責任者（役職名） 管理部次長（氏名） 鈴木 友啓（TEL）050-3091-3557
半期報告書提出予定日 2025年10月15日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年2月期第2四半期（中間期）の業績（2025年3月1日～2025年8月31日）

（1）経営成績（累計）（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年2月期中間期	3,319	2.4	57	52.2	41	69.7	8	△62.1
2025年2月期中間期	3,239	2.3	37	△12.7	24	△40.4	21	—
	1株当たり 中間純利益		潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益					
	円 銭		円 銭					
2026年2月期中間期	△0.71		—					
2025年2月期中間期	2.56		2.53					

（注）2026年2月期中間期の潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり中間純損失であるため、記載しておりません。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年2月期中間期	4,228	646	14.5
2025年2月期	3,974	342	7.9

（参考）自己資本 2026年2月期中間期 616百万円 2025年2月期 314百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年2月期	—	0.00			
2026年2月期（予想）			—	—	—

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
2026年2月期の配当予想は未定といたします。

3. 2026年2月期の業績予想（2025年3月1日～2026年2月28日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,816	4.9	150	29.7	122	40.6	73	22.9	10.70

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年2月期中間期	4,824,300株	2025年2月期	4,489,300株
② 期末自己株式数	2026年2月期中間期	180株	2025年2月期	180株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年2月期中間期	4,659,549株	2025年2月期中間期	4,083,334株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではなく、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間貸借対照表	3
(2) 中間損益計算書	5
中間会計期間	5
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間会計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復基調が見られる一方で、原材料価格の高止まり、地政学リスクの長期化、個人消費の伸び悩みなどを背景に、依然として先行き不透明な状況が続いています。外食産業においては、訪日外国人観光客の増加や人流の回復を受けて外食需要は一定の持ち直しを見せたものの、人手不足や最低賃金の上昇、物流費や水道光熱費の高水準での推移などにより、店舗運営コストの負担は継続しています。また、節約志向の高まりによって客単価や購買行動にも影響が見られ、引き続き厳しい経営環境が続いています。

このような環境下において当社は、2025年2月末に債務超過を解消し、健全な財務基盤のもとでの持続的成長を目指しています。当中間会計期間においては、トップラインの回復を進めつつ、通期での黒字確保に向け、堅実な出店戦略と徹底したコスト管理に取り組み、COVID-19以前と比較して利益体質の強化を図りました。また、価格転嫁に依存しない経営への取り組みとして、新業態「もつ焼てけ八」の店舗展開及び業態改善を行いました。てけてけ業態では新メニューの導入や、販促施策を実施し、顧客満足度の向上に努めました。the 3rd Burger業態では、第1四半期で取り組んだ大幅なメニュー改定を全店に拡大し、商品力の強化に取り組みました。新規出店および閉店について、「新宿アイランドタワーもつ焼酒場てけてけ」「三軒茶屋もつ焼てけ八」を新規出店し、業態変更のため「the 3rd Burger 八重洲地下街店」を閉店した結果、当中間会計期間末日における店舗数は81店舗（前年同期比1店舗増）となりました。

以上の結果、売上高は3,319,509千円（前年同期比2.4%増）となり、売上総利益は2,476,429千円（前年同期比2.3%増）、営業利益は57,640千円（前年同期比52.2%増）、経常利益は41,679千円（前年同期比69.7%増）、中間純利益は8,153千円（前年同期比62.1%減）となりました。

なお、当社は飲食事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当中間会計期間末の総資産は4,228,062千円となり、前事業年度末と比較して253,631千円増加となりました。これは主に現金及び預金が99,960千円、有形固定資産その他（純額）が70,255千円、売掛金が38,363千円増加したことによるものであります。

当中間会計期間末の負債は3,581,975千円となり、前事業年度と比較して49,999千円減少となりました。これは主に、長期借入金（1年内返済予定の長期借入金を含む）が55,587千円減少したことによるものであります。

当中間会計期間末の純資産は646,086千円となり、前事業年度末と比較して303,630千円増加となりました。これは主に新株予約権の行使により資本金及び資本剰余金がそれぞれ147,158千円、利益剰余金が中間純利益の計上により8,153千円増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当事業年度の業績予想につきましては、2025年4月11日公表の数値から変更はありません。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年2月28日)	当中間会計期間 (2025年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,480,160	1,580,121
売掛金	237,030	275,393
商品及び製品	52,720	50,644
原材料及び貯蔵品	11,457	8,423
未収入金	10,699	11,766
前払費用	126,101	129,459
その他	27,085	26,072
流動資産合計	1,945,255	2,081,881
固定資産		
有形固定資産		
建物	2,498,105	2,593,150
減価償却累計額	△1,446,112	△1,529,838
建物（純額）	1,051,992	1,063,312
その他	478,571	567,995
減価償却累計額	△370,059	△389,227
その他（純額）	108,511	178,767
建設仮勘定	-	14,025
有形固定資産合計	1,160,504	1,256,104
無形固定資産	11,785	2,741
投資その他の資産		
敷金及び保証金	784,911	812,821
繰延税金資産	52,336	52,344
その他	19,638	22,169
投資その他の資産合計	856,886	887,335
固定資産合計	2,029,175	2,146,181
資産合計	3,974,430	4,228,062

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年2月28日)	当中間会計期間 (2025年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	247,778	243,280
1年内返済予定の長期借入金	467,705	512,160
未払金	155,460	149,726
未払法人税等	51,267	44,875
賞与引当金	15,405	20,671
株主優待引当金	39,816	46,595
その他	231,067	248,517
流動負債合計	1,208,500	1,265,827
固定負債		
長期借入金	2,281,065	2,181,022
資産除去債務	36,478	38,157
その他	105,930	96,968
固定負債合計	2,423,474	2,316,147
負債合計	3,631,975	3,581,975
純資産の部		
株主資本		
資本金	642,896	790,054
資本剰余金	2,575,452	2,722,610
利益剰余金	△2,903,715	△2,895,562
自己株式	△432	△432
株主資本合計	314,200	616,670
新株予約権	28,254	29,416
純資産合計	342,455	646,086
負債純資産合計	3,974,430	4,228,062

(2) 中間損益計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)	当中間会計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)
売上高	3,239,198	3,319,509
売上原価	819,865	843,079
売上総利益	2,419,333	2,476,429
販売費及び一般管理費	2,381,463	2,418,788
営業利益	37,869	57,640
営業外収益		
受取利息	127	1,422
受取配当金	0	0
雑収入	257	676
営業外収益合計	386	2,100
営業外費用		
支払利息	12,172	14,214
その他	1,526	3,846
営業外費用合計	13,698	18,060
経常利益	24,557	41,679
特別利益		
固定資産売却益	1,500	-
特別利益合計	1,500	-
特別損失		
減損損失	-	16,717
店舗閉鎖損失	1,074	551
特別損失合計	1,074	17,269
税引前中間純利益	24,982	24,410
法人税、住民税及び事業税	8,051	16,265
法人税等調整額	△4,557	△8
法人税等合計	3,493	16,256
中間純利益	21,488	8,153

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)	当中間会計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益	24,982	24,410
減価償却費	102,251	114,591
減損損失	-	16,717
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△2,372	5,266
株主優待引当金の増減額 (△は減少)	3,007	6,779
受取利息及び受取配当金	△128	△1,423
支払利息	12,172	14,214
雑収入	△257	△676
固定資産売却益	△1,500	-
売上債権の増減額 (△は増加)	△21,648	△38,363
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△4,124	5,109
前払費用の増減額 (△は増加)	△603	△26,601
仕入債務の増減額 (△は減少)	13,223	△4,498
未払法人税等 (外形標準課税) の増減額 (△は減少)	△20,320	1,494
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△65,969	14,435
未払金の増減額 (△は減少)	37,205	5,301
未払費用の増減額 (△は減少)	10,884	△1,171
長期前受金の増減額 (△は減少)	△14,669	△8,962
その他	△29,697	6,933
小計	42,435	133,557
利息及び配当金の受取額	108	1,205
利息の支払額	△12,172	△9,468
法人税等の支払額	△19,553	△20,442
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,818	104,853
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	-	△200,000
有形固定資産の取得による支出	△48,342	△215,205
無形固定資産の取得による支出	-	△150
敷金及び保証金の差入による支出	-	△27,910
敷金及び保証金の回収による収入	3,380	-
その他	△10,576	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△55,538	△443,265
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	-	139,300
長期借入金の返済による支出	△312,129	△194,887
新株予約権の行使による株式の発行による収入	288,663	293,961
財務活動によるキャッシュ・フロー	△23,466	238,373
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△68,186	△100,039
現金及び現金同等物の期首残高	1,548,743	1,480,160
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,480,557	1,380,121

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

新株予約権の行使に伴い、当中間会計期間において資本金が147,158千円、資本剰余金が147,158千円増加し、資本金が790,054千円、資本剰余金が2,722,610千円となっております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社の報告セグメントは、飲食事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(重要な後発事象)

(第10回新株予約権の行使による増資)

2025年9月1日から2025年10月15日の間に第10回新株予約権の行使が行われており、当該新株予約権の行使により発行した株式の概要は以下の通りであります。

- ① 行使新株予約権の個数 470個
- ② 資本金の増加額 21,062千円
- ③ 資本準備金の増加額 21,062千円
- ④ 増加した株式の種類及び株数 普通株式47,000株

以上の結果、2025年10月15日現在の発行株式総数は4,871,300株、資本金は811,117千円、資本準備金は1,502,395千円となっております。